

町制施行 35周年記念

ひかり音頭発表会

ふれあいの輪が咲く



▲打ち上げ花火にまけじと踊りにも熱が

八月二十三日役場前広場と町体育館を会場に、町制施行三十五周年を記念して「ひかり音頭発表会」と西方裕之、渡辺博美、徳久広司の歌謡ショーが盛大に行われました。

当日は、天候にも恵まれ三千人を超える人々が参加し、「ひかり音頭」が流れると、大勢の人々が踊り始め、五重六重の輪ができ、役場前広場いっぱい色とりどりの大きな花が咲いたようになりました。

また、その踊りを歓迎するかのようには、約百五十発の花火が打ち上げられ盛り上がりは最高潮に達し、まさにふれあいの輪が咲きみだれ「ひかり音頭発表会」は盛況の中に終了しました。

「ひかり音頭発表会」終了



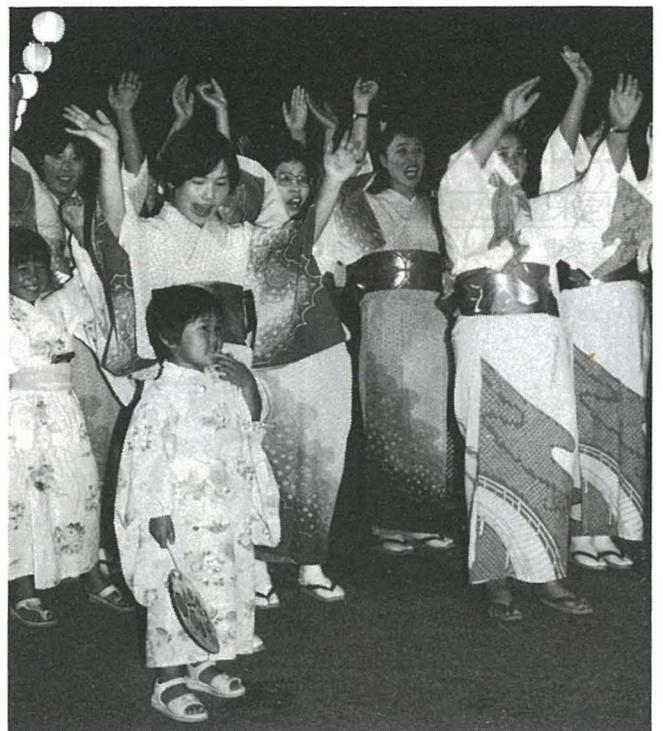
ひかり音頭を唄う

西方裕之
渡辺博美

司会

春風 ころ太

生のデュエットで会場は一段と盛りあがりました。



▲町の発展を祈念し、万才三唱が行われました

参加した皆さんの感想

着物も初おろしで、大変気持ちよく踊ることができた。

(五ノ神婦人会)

とてもよかった。

(橋場若連)

大勢で踊れてとても楽しかった。

(尾垂六区婦人会)

調子がでてきたと思ったら終ってしまった。

(入婦人会)

町でこのような催し物を行ってくれてとても楽しかった。

(宝米 平野則子)

明るい朝の一声忘れていませんか